

各務原市小・中学校方針

誇り・やさしさ・活力のある児童生徒
 ～ 一人一人が幸せを実感 ～
 (1) たくましく生き抜く力の育成
 (2) 安心して学べる教育環境の提供

学校課題

・感謝の気持ちを伝える人間関係
 ・児童自ら問題(課題)について考え、仲間とともに解決する力
 ・学力のさらなる定着と向上
 ・新学習指導要領への確実な移行

学校職員として

・美しい心 笑顔 誠実 謙虚
 ・美しい日本語 美しい環境
 ・確かな人権感覚(職員間・対児童)
 ・共感的な生徒指導力
 ・確実な授業力と豊かな学級経営力

学校の教育目標

深く考え 思いやりがあり からだをきたえる たくましい子



経営の重点(子どもと職員の合言葉)

笑顔(美しい心)でつながる蘇一小平ース

1学期 つくる むかう かんしゃ 2学期 むかう もえる かんしゃ 3学期 むかう つなぐ かんしゃ

学級目標実現にむかう意図的な学級経営

教師と子供、子供相互の「ありがとう」

笑顔①<笑顔でつながる職員集団>

- 互いを尊重し、組織で動く職員集団(チーム蘇一) ○共感的な生徒指導に徹する職員(児童の気持ちに寄り添う)
- 児童の人権を尊重し、美しい言葉で指導する職員(褒める 認める 指導とは褒める機会をつくること)
- 危機管理能力の高い職員(最悪の場合を想定し 慎重に 素早く 誠意をもって 組織で対応)

笑顔②(知)

<つないで考える子供>

- 授業に【むかう】【もえる】
- 確実な教材研究と児童理解
- わかる・できる授業実践
 - ・授業開始、終了時刻の厳守
 - ・課題解決の見通し
 - ・考えを表現、交流する場
 - ・3つの見届け
- ユニバーサルデザイン
- 少人数(算数)教科担(理科)

笑顔③(情・意)

<仲間とつながる子供>

- 「蘇一小平ース」の具体化
- 学級目標に【むかう】姿の価値付け
- 発達段階に応じた【むかう】【もえる】【かんしゃ】活動の実施
- 児童の気持ちに寄り添う教育相談の充実
- 特別の教科道徳の実践
- なかよし遊びの継続

笑顔④(意・体)

<元気につながる子供>

- 笑顔でつながるあいさつ(児童会・PTA・蘇中校区)
- だまって掃除・ボランティア
- 蘇一小ルールの徹底
- 20分休みの学級遊び
- 元気アップ大作戦
- 児童と一緒に楽しく元気に遊ぶ職員
- 大縄跳び大会

研究主題

主体的に学び、確かな学力を身に付ける児童の育成

系列組織

企画委員会 運営委員会 職員会議 生活指導部 健康安全指導部 特別活動指導部
 研究推進委員会 資質向上委員会 いじめ不登校等のケース会議 現職研修 情報交流会

笑顔⑤<家庭や地域とつながる学校>

- ・学校だより、学年通信、学校ホームページ等による情報の発信
- ・地域の教育力の活用(放課後学習室・福祉学習・地域の歴史学習・戦争体験等)
- ・蘇原中校区の連携強化→児童生徒の交流 3校生徒指導交流会(年3回) 蘇原中校区3校PTA
- ・PTA、青少年育成市民会議、子ども会等 地域との連携
- ・「学校評議員」の学校評価、保護者の「学校評価アンケート」の結果公表を通して、開かれた学校をめざす。
- ・「いじめ未然防止・対策委員会」、「学校生活アンケート(月1回)」による指導の徹底

